



# DOCOMO TEAM DANDELION RACING

## Team Release

### 予選レポート

2021/10/30 Rd-7 鈴鹿サーキット

天候：晴れ 気温：21℃ 出走台数：19台

第20回 JAF 鈴鹿グランプリとして開催される Rd7 鈴鹿サーキット。

Rd6 ツインリンクもてぎで、最終戦を待たずドライバーチャンピオンは決まったが、ドライバーランキング2位争い、そしてチームタイトル争いは僅差で最終戦を迎える。

第1予選 A組牧野選手は、ユーズドタイヤでチェックランを行い、残り5分で新品タイヤを装着してコースイン。慎重にタイヤを温め、2計測目にアタックし4番手。

B組福住選手も牧野選手と同じプラン、計測2周目のアタックで3番手。共に第2予選へ。

第2予選A組の牧野選手は、セットアップを変更することなくニュータイヤでアタックへ、トップに0.2秒届かず2番手で第3予選へ。

B組福住選手は、路面コンディションの変化に合わせた小修正を行いアタック。3番手で第3予選へ進む。

第3予選 福住選手、牧野選手、共に第2予選までのフィーリングを基にセットアップを変更しピットアウト。福住選手は各セクターで好タイムを記録しトップタイムを記録するが、その後ライバルが上回り3位。貴重な1ポイントを加算した。

牧野選手もそれに続く4位で予選を終えた。

5：福住選手 予選3位 (第1予選B組3位 第2予選B組3位 第3予選3位) HONDA 勢3位

走り始めから車は問題なく、新たなセットアップもテストし、感触良かったのですが、第2戦でポールポジションをとった感覚からすると、更にもう1段上のパフォーマンスが必要でした。

決勝は牧野選手とともに2列目スタートです。優勝を十分に狙えるポジションですから、二人で表彰台上り、チームタイトルを獲得したいですね。

6：牧野選手 予選4位 (第1予選A組4位 第2予選A組2位 第3予選4位) HONDA 勢4位

第1予選から感触良く、福住選手とデータ共有しながら予選を進めました。

ドライビングとセットアップを、路面状況に合わせながら進めましたが、コンディションにしっかりと合わせきれませんでした。

ポールポジションを獲得するには、もう少し大胆なプランが必要だったかもしれません。

2台揃って2列目スタートは、チームタイトルに向けて、決して悪くない位置です。

まずはスタートに集中し、30週のレースをしっかりと戦って福住選手とのダブル表彰台で最終戦を締めくくりたいです。